年間授業計画 新様式例

# 都立拝島高等学校 令和8年度　　教科 国語　科目 文学国語

教　科：国語　　科　目：文学国語　　単位数：2　単位

対象学年組：第 3 学年　1 組～　7 組

教科担当者：（１組：圖師）　（２組：圖師）　（３組：圖師）　（４組：圖師）　（５組：圖師）　（６組：圖師）
（７組：圖師）

使用教科書：（『新編　文学国語』（大修館書店）　）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに，言語感覚を磨き，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　文学国語　　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 | 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 話・聞 | 領域 書 | 領域 読 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | A「物語」<br>【知識・技能】<br>・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性を捉えようとしている。 | 「桐壺」（『源氏物語』）<br>・登場人物の設定や描写の仕方をとらえ、読みを深める。 | ○ | ○ | ○ | 【知識・技能】<br>・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深められている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えられている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性を捉えられている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | 定期考査 | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | B「物語」<br>【知識・技能】<br>・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性を捉えようとしている。 | 「若紫」（『源氏物語』）<br>・登場人物の設定や描写の仕方をとらえ、読みを深める。 | ○ | ○ | ○ | 【知識・技能】<br>・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深められている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えられている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性を捉えられている。 | ○ | ○ | ○ | 12 |
| | 定期考査 | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| 2学期 | A「小説」<br>【知識・技能】<br>・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・作品に興味をもち、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深めようとしている。 | 「こころ」<br>・登場人物の生き方から、自分自身の生き方に関する考えを深める。<br>・優れた表現に触れ、読み味わう。 | ○ | ○ | ○ | 【知識・技能】<br>・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにできている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深められている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・作品に興味をもち、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深められている。 | ○ | ○ | ○ | 12 |
| | 定期考査 | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | B「小説」<br>【知識・技能】<br>・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・作品に興味をもち、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深めようとしている。 | 「こころ」<br>・登場人物の生き方から、自分自身の生き方に関する考えを深める。<br>・優れた表現に触れ、読み味わう。 | ○ | ○ | ○ | 【知識・技能】<br>・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深められている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深められている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・作品に興味をもち、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深められている。 | ○ | ○ | ○ | 11 |
| | 定期考査 | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| 3学期 | A「漢文」<br>【知識・技能】<br>・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・漢文の表現に興味をもち、登場人物の心情を読み味わおうとしている。 | 「四面楚歌」（『史記』）<br>・漢文の表現に着目し、項王の心情を読み取る。 | ○ | ○ | ○ | 【知識・技能】<br>・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深められている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えられている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・漢文の表現に興味をもち、登場人物の心情を読み味わえている。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 定期考査 | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | B「短歌・俳句」<br>【知識・技能】<br>・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・短歌や俳句を読むことに興味をもち、その形式や表現に注意してそれぞれの作品を読み味わおうとしている。 | ・形式や表現に注意して短歌を読み味わう。 | | ○ | ○ | 【知識・技能】<br>・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深められている。<br>【思考・判断・表現】<br>・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察できている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・短歌や俳句を読むことに興味をもち、その形式や表現に注意してそれぞれの作品を読み味わえている。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | | | | | | | | | | 合計 |
| | | | | | | | | | | 70 |